

ベネッセスタイルケア

2020年8月21日
株式会社ベネッセスタイルケア

東京都三鷹市所在の弊社運営有料老人ホームにおける 新型コロナウイルス感染判明について【通常運営の段階的再開のご報告】

弊社の有料老人ホーム「リハビリホームボンセジュール三鷹」において、新型コロナウイルスの感染者が判明した件（弊社ホームページに7月31日、8月4日掲載）につきまして、その後の対応状況をご報告いたします。

最終的な感染者は、8月4日ご報告時点よりも1名増加し、ご入居者9名、職員4名の合計13名となりました。

この間、濃厚接触者の職員を自宅待機とする中で、ホーム外からの大規模な支援体制を構築することにより、ご入居者全員に居室でお過ごしいただく等、ガウンテクニックを含めた拡大防止策に努めてまいりました。

また、ご入居者と職員の体調変化等について管轄保健所に都度ご報告し、具体的なお指示やご助言をいただきながら、対応を進めてまいりました。

上記経過を受けて、管轄保健所より、ホームは昨日（8月20日）をもって、感染対応強化期間を終えてよいとのご判断をいただいております。

これにより、ご入居者全員に居室でお過ごしいただきながらの感染拡大防止策は終了いたします。しかしながら、念のため、9月3日までの期間につきましては、一例として、ダイニングでの食事の際の1テーブルあたりの人数を通常時よりも減らす等、段階的に通常運営に戻していくことについて、管轄保健所のご助言をいただきながら、進めてまいります。

お客様および関係者の皆様には、長期間にわたってご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

引き続き、新型コロナウイルスの感染防止に努めてまいります。